

■こどもによる水辺の生きもの調査実施に向け、指導者向けオンライン研修会を開催しました!

【概要】

令和8年1月23日(金)に環境省主催で、こどもによる「水辺の生きもの調査」の指導者向けオンライン研修会を開催しました。

本研修会は、こどもによる水辺の生きもの調査の実施に向けた指導者や教員等を対象とし、入門編となる事前準備、当日作業、安全管理等の講義とスタジオトークを行いました。

【講義】

●テーマ1:事前準備

いであ株式会社の淀氏より、「事前準備」として、今回は「河川での生きもの採集」に適した場所の選定、運営側スタッフの手配、道具の準備、実施場所の下見・整備について説明いただきました。

●テーマ2:当日作業

淀氏より、「当日作業」として、基地設営・下見、受付・誘導とその作業内容、注意事項を、当日のタイムラインに沿って説明いただきました。さらに、採集した生きもの名前を調べる方法や、間違いやすい生きものについても、写真などを用いて詳しく解説いただきました。

●テーマ3:安全管理

NPO 法人自然体験活動推進協議会の佐藤氏より、「安全管理」について説明いただきました。水辺の生きもの調査は、こどもたちにとっては楽しい時間である一方で、事故が起きやすい条件がそろっていることに留意すること、指導者は「楽しくさせることより無事に返すことが仕事」であることの指摘がありました。そのために、事前に決めておくことや正しい服装、スタッフ配置、指導者側の注意義務など、事例を交えながら解説いただきました。

●テーマ4:その他

最後は淀氏より、調査を実施するにあたっての事前の届出や現地での環境に対する配慮事項、外来生物の取扱い、費用などについて説明いただきました。

また、途中の休憩時間には、生きもの見分け方や生物写真の撮影方法などの豆知識動画を配信しました。

【スタジオトーク】

講師のお二人を交えて、参加者の皆様から事前にいただいた質問に回答いただきました。

生きもの観察に良い容器や参考となる図鑑の紹介、ライフジャケットやレスキューロープの使い方等についても説明いただきました。



講義の様子



スタジオトーク時の様子